海外派遣留学生

留学報告書
イギリス・ケント大学

学部学科・研究科専攻	文学部歴史学科西洋史専攻		留学時学年	２年
留　学　先	国	イギリス	大学/機関	ケント大学
期　　間	２０２５年８月６日　～　２０２５年８月２８日			
	短期		計１ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

・科目名（受講した科目を全てご記載ください）：English language class、English language culture project

【時間割】

時　間	月	火	水	木	金	土	日
09:00～11:00	○	○	○	○	○	Free	Free
11:30～13:00	○	○	○	○	○	Free	Free
14:00～15:30	○	○	Free	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

クラスは日本の各大学生徒混合で10人のクラスが２つありました。午前の授業では主に教科書を使用して文法等を学び、午後は先生が代わりイギリスの文化についての授業や発音の練習、今後クラスで訪れる場所やお城についての授業を受けました。また、パワーポイントを使った発表や1日のVlogの作成も行いました。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

週に 1～2 回ほどバスに乗って歴史的なお城や場所に行きました。また、大学から近いカンタベリーやロンドンにもクラス全体で行く機会がありました。私は週末は毎回ロンドンに行き、プレミアリーグの試合を観戦したり観光をしました。美術館や博物館は入場料がかからないので、積極的に足を運びました。カンタベリーには歩いて 30 分ほどで行けるので、放課後に散歩に行ったりしました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

大学内の施設としては coop(スーパー)を最も多く利用しました。物価が高いため、みんなで食材を coop で買って平日は毎日自炊をしました。また大学内のカフェやスタバも多く利用し、授業間休憩や朝ごはんを食べました。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋__1__人で使用

様子：1 つの大きな家を 3~4 人で使う感じでした。各家にシャワー、キッチン、リビング、トイレがあり、部屋は 1 人につき 1 部屋ありかなり過ごしやすかったです。洗濯は近くのコインランドリーを使用しました。しかし、夜はどこかの家のリビングに集まってみんなでご飯を作ってパーティーをしたり、課題を進めたりしていました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと：**留学中は授業も放課後も休日も全て楽しかったです。授業も先生たちが楽しく行ってくれるので英語が得意でなくても積極的に授業に参加できました。また、休日は本場イングランドのサッカーを観戦して、有名な選手を生で見ることができたり、ロンドン市内で買い物をしたりと、とても充実していました。

- **苦労したこと：**苦労したことは物価です。全てのものが日本の 2 倍ほどして、外食をすると 3000 円~5000 円かかりました。また、電車も高くロンドンまで電車で行くと往復 10000 円ほどかかるのでバスで行くようにしていました。また、水が硬水であるため日本のシャンプーで髪を洗うとものすごい量の髪の毛が毎日抜けました。

[7] 留学の成果について教えてください

1) **語学力の向上：**

授業では日本ではあまり習わない言い回しや、言い換えを学ぶことができて、より自然な英語を作ることができるようになりました。また普段から英語を使用するため、生活に必要な英語や相槌、話を盛り上げるワードについて自然に習得できました。

2) **専門知識の向上：**

私は西洋史専攻でヨーロッパの歴史について専門的に学んでいて、今回の留学で実際に第二次世界大戦で有名なダンケルクに足を運んでガイドの方の説明を聞いたり、中世のお城(ドーバー状やリーズ城)にも足を運ぶことができて、授業で学んだ場所や人についてより深く知ることができました。また、大学のある場所がカンタベリーで、カンタベリー物語の舞台となった場所であり、街の様々な場所に面影がありすごく興味深かったです。

3) **自己成長など**

私はこの留学で自立ができたと感じます。異国の地で言葉も通じにくい中で、工夫して節約したり、街の人に質問するなどでして自分で解決する力がつきました。最初は日本人と行動しないと怖かったものの、後半は 1 人でロンドンに行ってみたり、ロンドで知り合った現地の学生と一緒にご飯を食べたりと自分で楽しむために積極的に行動ができるようになりました。

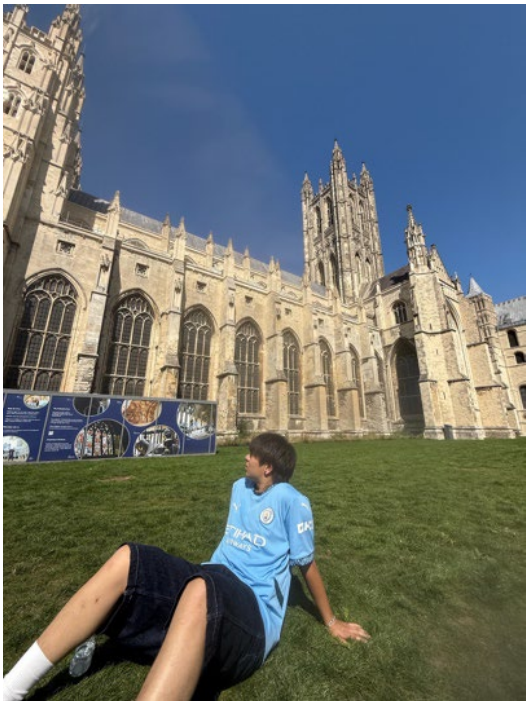
[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

イギリスでは物価が高く多くの学生が途中でクレジットカードが止まったので複数クレジットカードを持っていくことをおすすめします(電車もバスもクレジットカードです)。また留学に向けて英語の勉強に必要な英語(現在進行形や過去形を英語でなんと言うかなど)を習得しないと授業についていけないので文法や単語よりもそっちの勉強をしていくことをおすすめします。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額（留学時の日本円）
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他）	850000
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	−
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費など）	−
4	教材費		0
5	保険代		0
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		70000
7	個人的な買い物		170000
8	その他（プレミアリーグチケット　　　）		100000
9	留学に関する費用（1 から８の合計）		1190000
10	受給した奨学金（奨学金名：　　　　　　　）		0
11	留学に関する費用総額（上記９から 10 を引いた額）		1190000

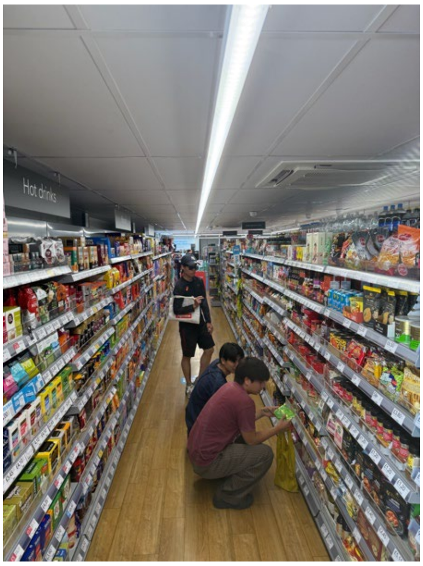
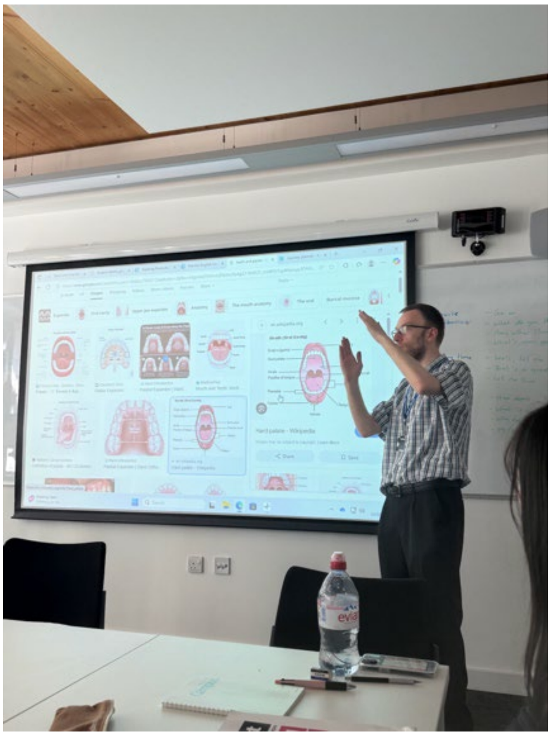
PLATFORM 9¾



BeReal.

AIA

AIA


Hot drinks